



2022-23年度 ◆クラブ会長テーマ◆ 「八重山の未来のために行動しよう」



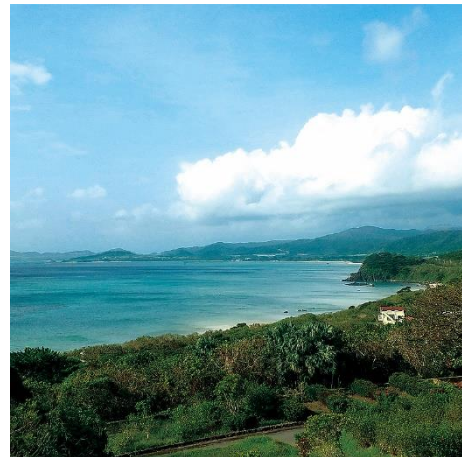
地区ガバナー：嶋村 文男
◇ ガバナー信条 ◇
“Take Action for Rotary Future”
“Reach Out for World Peace”
“ロータリーの未来のために行動しよう”
“世界の平和のために手を差しのべよう”

今月のロータリーレート 1\$¥133

島の水景 ～石垣島の水散策～

【伊野田漁港】

島を訪れる人が、機内から最初に見ることの多い島の東側。伊野田漁港はそんな東海岸の中央に位置するととてもどかな港です。地元の人憩いの場として釣りに訪れる人も多く、日の出スポットとしても知られています。東海岸は開発が進む西海岸とは全く違う、島の素朴な空気感が感じられる一帯です。



4月のプログラム 4/5(水)会員卓話 4/12(水)会員卓話 4/19(水)ゲスト卓話 4/26(水)ゲスト卓話

ガバナー補佐：仁開 一夫 会長：大浜 勇人 副会長：前原 博一

幹事：松田 新一郎 副幹事：今西 敦之

公共イメージ委員長：山下 暢 SAA・出席委員長：大本 綾子

例会日 水曜日 12:30～13:30
事務局 〒907-0013 石垣市浜崎町 1-1-4
URL <http://ishigaki-rotary.jimdo.com>

例会場 アートホテル石垣島(0980)83-3311
TEL/FAX (0980)83-2917
E-mail ishiroatary@ninus.ocn.ne.jp

☆ 幹事報告・松田 新一郎 ☆

☆総会員数：54名（名誉会員2名・出席免除会員2名）

☆出席義務会員数：50名

☆出席人数：26名 欠席人数：24名 出席率：52.00%

《司会進行：玉城一吉》

☆ロータリーソング：えんどうの花 四つのテスト

☆ソングリーダー：玉吉秀庸

☆メークアップ：小林昌道

会長挨拶
大浜 勇人



個人的な話ですが、先週、庭の草刈りをしました。雨が降っていたんですが、暑くなる前に草刈りをしたいなと思って半日ぐらいかけて草刈りをしました。去年、庭にある桜の木が葉の付きがよくなかったので、肥料を入れたら今年は綺麗に花が咲き、花が散ったあとに青々とたくさん葉っぱが出ています。また、サクランボもなっているんですね。肥料をあげていない時は、サクランボも細いサクランボにしかならなかったんですが、今年は実がついて、食べてみたら甘くはないですが果肉は大きいです。少し酸っぱく渋みがあって、あまり美味しくはないんだなと思いながら草刈りをやりました。地区研修協議会が、来週 4/14(金)にございます。東京に行って参ります。その前日に、東京上野 RC 会長から、上野 RC の事業のなかで藝術大学の学生さんをサポートしてオペラをするということで、その招待も受けましたので、せっかくなので嫁も一緒に参加して参ります。オペラなんて見たことがないので楽しみです。年とったせいなのか、オーケストラとかの高いキーの音が凄く耳ごちが良く、最近では興味を持っていて、オーケストラとかも見てみたいなと思っております。4/13(木)を楽しみに行って参ります。その後の土曜日には赤坂の方で、ハリーポッターの劇をやるようなのでチケットを買いました。そういうのを観たことがないものですから、観て参ります。また、5/19(金)には、宮古島 RC との合同例会が開催されますので、ぜひ時間を空けていただいて、たくさんの皆さんで訪問できればいいなと思っています。14時ぐらいの便で行って現地の空港で集合したあと、宮古島 RC の方々の車で、宮古島にありますロータリーの碑というのを見学させてもらえればなと考えております。私もそれを見たことがなかったので、また宮古島 RC の方々に聞いても知らない人が多かったので、ぜひみんなで見に行きましょう、そのロータリーの碑についての説明もお願いしますと会長にお話をいたしました。その後、夕方から合同例会で懇親を持てればと考えております。ぜひ、たくさんの皆さんで訪問できればと考えておりますので、よろしくお願いたします。今日は、南波さんの卓話です。よろしくお願いたします。

春日部西 RC より創立 40 周年記念並びに記念講演会のご案内が届いており 5/20(土)となっております。春日部西 RC との関係性は、南波さんが以前から交流を深めていたそうです。ご案内がきておりますので、参加されたい方は事務局までお願い致します。2022-23 年アースデーウォーキング有志の会開催のご案内がきております。分区公共イメージ委員会のなかで「これを会員親睦の機会としたい」との声があり、有志の会を結成し、会員親睦の機会として植樹後にウォーキング&BBQを企画したとのことです。日時は、4/22(土)13:30 からウォーキングを開始してBBQとなっております。場所は那覇新都心となっておりますので、ご参加されたい方は事務局までお願い致します。那覇西RCより献血のお願いがきております。日時は、4/12(水)10時～16時、場所は、沖縄ハーバービューホテル第二駐車場となっております。石垣島駐屯地歓迎会実行委員会より、陸上自衛隊開設記念、石垣島駐屯地歓迎会が 4/16(日)18時よりアートホテル石垣島にて開催されます。会費は3,000円です。チケット販売をお願いされています。必要な方は事務局までお願い致します。北上RCよりお礼状が届いております。以前にリンゴを送っていただきましたので、こちらからは請福酒造の泡盛とシークァーサーのリキュールをお送りいたしましたので、そのお礼状です。最後に、私事ですが、先週那覇の地で、RLIディスカッションリーダー育成講座がございました。昨年でパートI、II、IIIまで受けて最後の卒後コースが残っておりましたので、那覇の地で受講して晴れてディスカッションリーダーとなりました。ちなみに吉田会員がディスカッションリーダーとしてRLIの講習で活躍されています。吉田会員と共に会員にしっかりと落とし込みできるように頑張りたいと思います。

☆ 会員・委員会からの報告 ☆

前原博一会長エレクト:お手元に次年度の組織図が配布されています。各自の委員会をご確認お願い致します。3/6にクラブ会長エレクト研修、通称 PETS ですが、その内容についてご報告させていただきます。ガバナーエレクトによる国際協議会の報告と次年度の方針の発表が主な内容でした。次年度の国際ロータリー会長は、ゴードン R・マッキナリー、テーマは「世界に希望を生み出そう」になります。テーマについては、希望がなければ人は前に進みません、すべては希望から始まると信じているから、ということで、このテーマにしたそうです。2580 地区のガバナーとして、栃木一夫ガバナーが次年度のガバナーになります。そのなかで地区の基本方針として「持続可能な元気なクラブを実現しよう」、そのために 4 つの方針が掲げられました。1.クラブの成長、2.クラブビジョン・行動計画作成推進、3.My Rotary・ロータリーの友の活用、4.ローターアクトや学友との交流の活性化、この 4 つを基本方針として掲げられました。更に地区の合言葉として「ロータリアンの心に火をつ

けよう」の合言葉を掲げています。この内容に関しては、ロータリアンだからこそ得られる喜びや体験に価値がある。実践哲学である「中核的価値観」を身につけ、何を奉仕したのかではなく、何を得たのか、どんな学びを得たのか、どんな喜びを得たのか、柔軟性をもって、少しでも周りの人に貢献できるように、今年は楽しいロータリーを再発見する旅にしましょう。でした。以上が今回の PETS のセミナーでしたけれども、また来月も研修会がありますので、次年度に向けて準備を進めていきたいと思ひます。

☆ 会員卓話:南波正幸 クラブ研修リーダー ☆
☆ テーマ ☆ 財団について

こんにちは。今年度、私がポール・ハリス・ソサエティの毎年 1 万ドルの約 10 万円を寄付することでバッチをいただきましたが、毎年、必ずやらなきゃいけないというわけではないので、取り合えず「やります」と手をあげてバッチを貰いました。それでは財団の補助金の話に入る前に、私の誕生日は 1957 年(昭和 32 年)3 月 29 日、今日で 66 歳になりました。生まれは東京で、小・中・高まで東京にいました。こちらに来たのは、1989 年ごろで 30 年近く石垣にいます。人生の半分近くは石垣で過ごしたことになります。また、ロータリーに入ったのも 2002 年に入会、在籍 21 年目になりまして、2012-13 年度に会長をやらせていただきました。会長経験させていただいた時は、こうやって毎回の挨拶がぜんぜん出来なくて、早く終わらないかなというのが頭にありました。そのこともあって、今日の卓話もちょっと遠慮したいな思っていたんですが、1 回ぐらいはやっておかないかなと思ひまして、これで最初で最後だと思ひますので、つまらないと思ひますが聞いてください。まず、補助金の概要として、2021-22 年度の地区補助金の数が 478 件、災害救助補助金の数が 207 件、グローバル補助金 1,299 件、大規模プロジェクト補助金の数 1 件、地区補助金は 2,700 万ドル、災害救助補助金 800 万ドル、グローバル補助金 730 万ドル、大規模プロジェクト 200 万ドルほどの金額が財団から出ています。財団の寄付金の資金の流れといたしまして、国際財団活動資金というのがあります。ロータリー財団管理委員会が用途を決定し、グローバル補助金を上乗せにして財源されています。また、地区財団活用資金、地区が用途を決定し、クラブへの補助金(地区補助金・グローバル補助金)財団補助金奨学生への奨学金、その他ポリオプラス基金などへの寄贈と、財団の使い道がそういう形で行われています。グローバル補助金というのは、対象国の地区またはクラブの協議が条件となるプロジェクトが対象になっていて、相手クラブとの共同で RI への申請が必要となってきます。重点としては、平和の促進、疾病との闘い、母子の健康、教育支援、経済の発展等に寄贈されるということです。また、地区補助金では小規模な短期的な活動を支援する 1 年単位でやっている補助金であります。これは、地区内だけでなく国際奉仕の利用はできるということです。地区補助

金の概要といたしましては、1 回限りの小規模事業、奨学金の場合は、高校・大学・大学院のいずれでも可能です。海外の事業に関しても利用は可能です。また、グローバル補助金は 3 万ドル~10 万ドルの範囲で可能、地区活用資金は 80%が上限で事業費 100 万円の場合 60 万円の補助で 40 万円はクラブが負担ということになります。補助金の申請スケジュールに関しましては、今年度の場合ですが、2022 年 12 月 3 日に補助金セミナーの開催があり、2023 年の 1 月~2 月に申請、2024 年に事業終了ということで、それを松田幹事の方で次年度の補助金の申請をしている最中です。財団としての目的は、ポリオ根絶とロータリーフェロシップと補助金の 3 つが目的で行っています。ポリオに関しては皆さんご存じのように、ポリオ根絶のために皆さん寄付していただいたものを財団に預けてそれを運用しています。皆さんから頂いた寄付は 3 年間運用してから 3 年後に振り分けられるというシステムになっています。個人の認証として、ポール・ハリス・フェローは年間 1,000 ドル以上、対象/年次基金・ポリオ・財団が認証した財団補助金、マルチプル・ポール・ハリスフェローは、ポール・ハリス・フェローのうち 2,000 ドル以上、ベネファクターは年間 1,000 ドル以上、恒久基金が対象になっています。ポール・ハリス・ソサエティ(PHS)は毎年 1,000 ドル以上、対象/年次基金・ポリオ・財団が認証した補助金になります。あとは「財団の友」会員は毎年 100 ドル以上、対象/年次基金、や「寄贈友の会」会員、遺言等の遺贈計画通じて累計 10,000 ドル以上の誓約の方に認証されます。また、メジャードナーは、累計寄付合計額が 10,000 ドルに達した方、アーチ・クラフ・ソサエティ(AKS)は累積寄付合計額が 250,000 ドルに達した方などがあります。【ロータリーの目的】ポリオに関してですが、1979 年フィリピンよりポリオ免疫事業の要請がなされました。生後 3 か月から 36 か月の 600 万人に投与する 5 年計画が補足されて、RI が取り組んだ最初の大掛かりなポリオ撲滅運動です。これが財団の主たる目的の一つになっています。【日本から世界に】ポリオに関してですが、これは何度も聞いていますが、1981 年 東京麹町 RC の山田さんと峰さんが南インドにワクチンを送り、これが引き金として 258 地区と 275 地区(当時)の共同地区事業に取り上げられて、RI の WCS(世界社会奉仕)と発展いたしました。【ロータリー平和フェロシップ】プログラムのミッション:世界各地で協力と平和を推進し、紛争解決に貢献する平和フェロシップは、日本でいうと国際基督教大学に奨学生を入学させて、世界に貢献する人々を作ろうということで、その人達に奨学金を出したりしています。世界各地の有名大学に設置されているロータリーの平和センターの数が、デューク大学およびノースカロライナ大学チャペルヒル校、国際基督教大学、ブラッドフィールド大学、クイーンズランド大学、ウプサラ大学、チュラロンコン大学の 6 大学でフェロシップの研修を行っております。卒業生の進路といたし

ましては、非政府団体、研究/教育、政府機関、多国籍団体、博士課程に進学する人もいます。それを条件として奨学金を与えているということです。今年度の地区の補助金申請が20件で半分以上がコロナ対策の補助金を申請しています。その中で、松田幹事が申請したものはコロナ対策とは違うものを申請中です。

石垣 RC が今まで地区補助金を使って行った事業をご報告いたします。

1 回目:2006-2007 年 仁開一夫会長の時に行った八重山高校への「パソコン・デジカメ・プリンターの寄贈」。

2 回目:2014-2015 上原秀政会長の時は「児童養護施設ならさ支援」ならさへ自転車 5 台とパソコン一式の寄贈。

3 回目:2015-2016 年 新賢次会長の時は「特定非営利活動法人結の会清掃活動支援」でユニフォーム 20 枚と草刈り機 2 台と台車 1 台等 清掃用具を寄贈。

4 回目:2018-2019 年 遠藤正夫会長の時は「海星小学校学習環境支援」として百葉箱とウォータークーラを寄贈。

5 回目:2019-2020 年度 橋本孝来会長の時は「子供防犯教育用ツール(DVD)の寄贈」で八重山地区公立小学校 34 校へ低学年用と高学年用の 1 セットを寄贈。

6 回:2021-2022 年 黒島剛会長の時は与那国中学校と久部良中学校へ「与那国島伝統太鼓(各 5 セット)寄贈」として与那国へ行き寄贈いたしました。

7 回目:2022-2023 年 大浜勇人会長の今年度は、「八重山特別支援学校 防災支援事業」としてライフジャケットやリヤカー、保管倉庫を寄贈いたしました。

こういった形で何度も補助金をいただいてやっていますが、クラブから財団に対して、当初は 30 ドルずつ集めて寄付をやっていましたが、こうやって財団の地区補助金をいただいているので、今の仁開ガバナー補佐から、貰ってばかりではいけないんじゃないかということで、クラブからも年間 1 人、1 万円ずつ集めて、1 人 100 ドルになるように寄付しています。財団としての目標は一人 230 ドルなので、残り 130 ドルをできれば皆さんからのポケットマネーからいただけるようにしていただけるとありがたいと思っています。次年度は財団の委員長なので、また寄付のお願いにあがるかもしれませんが、よろしくお願ひいたします。私の拙い話でしたけれども、財団のお話をさせていただきました。ありがとうございました。

～ 例 会 風 景 ～



本日のニコニコ:

☆大浜勇人氏:南波さん 卓話ありがとうございました。☆宮良榮子氏:南波さんの卓話に感謝! ☆南波正幸氏:本日、66 歳になりました。
☆今西敦之氏:南波研修リーダー 本日の卓話よろしくお願い致します。☆松田新一郎氏:南波さん、本日は卓話ありがとうございました。
RLI ディスカッションリーダー研修、先週終わりました ☆新川正人氏:南波さん 卓話ありがとうございました!!

◆BOX ¥6,000(累計 ¥298,000) ◆コイン ¥2,354 (累計 ¥20,168) 合計 ¥218,168



新里裕樹氏 1 日(土) 新賢次氏 2 日(日) 大城文博氏 25 日(火)
新川正人氏 25 日(火) 大本綾子氏 28 日(金)

